

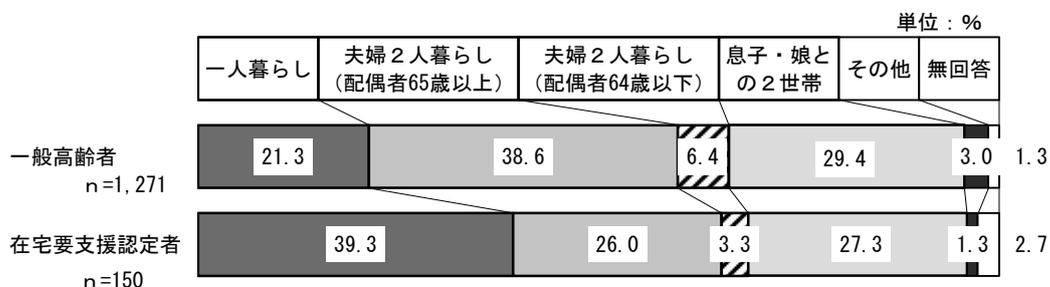
Ⅱ 高齢者生活実態調査

(介護予防・日常生活圏域ニーズ調査)の結果

回答者の属性 (単位：人)		
性別	男	636
	女	856
	無回答	35
	合計	1,527
年齢	64歳以下	0
	65-74歳	779
	85歳以上	698
	無回答	50
	合計	1,527

問1 家族や生活状況について

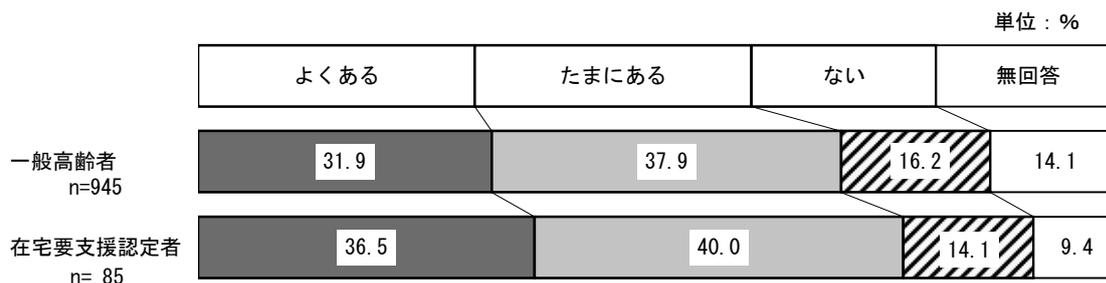
(1) 家族構成をお教えてください。[単数回答]



一般高齢者では「夫婦2人暮らし（配偶者65歳以上）」（38.6%）という回答が最も多くなっていますが、要支援者では「一人暮らし」（39.3%）が最も多くなっています。

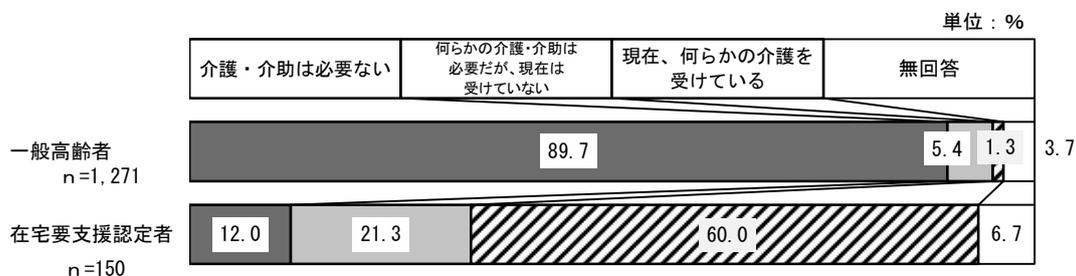
【(1)において「2.」～「4.」の方のみ】

①日中、一人になることがありますか。[単数回答]



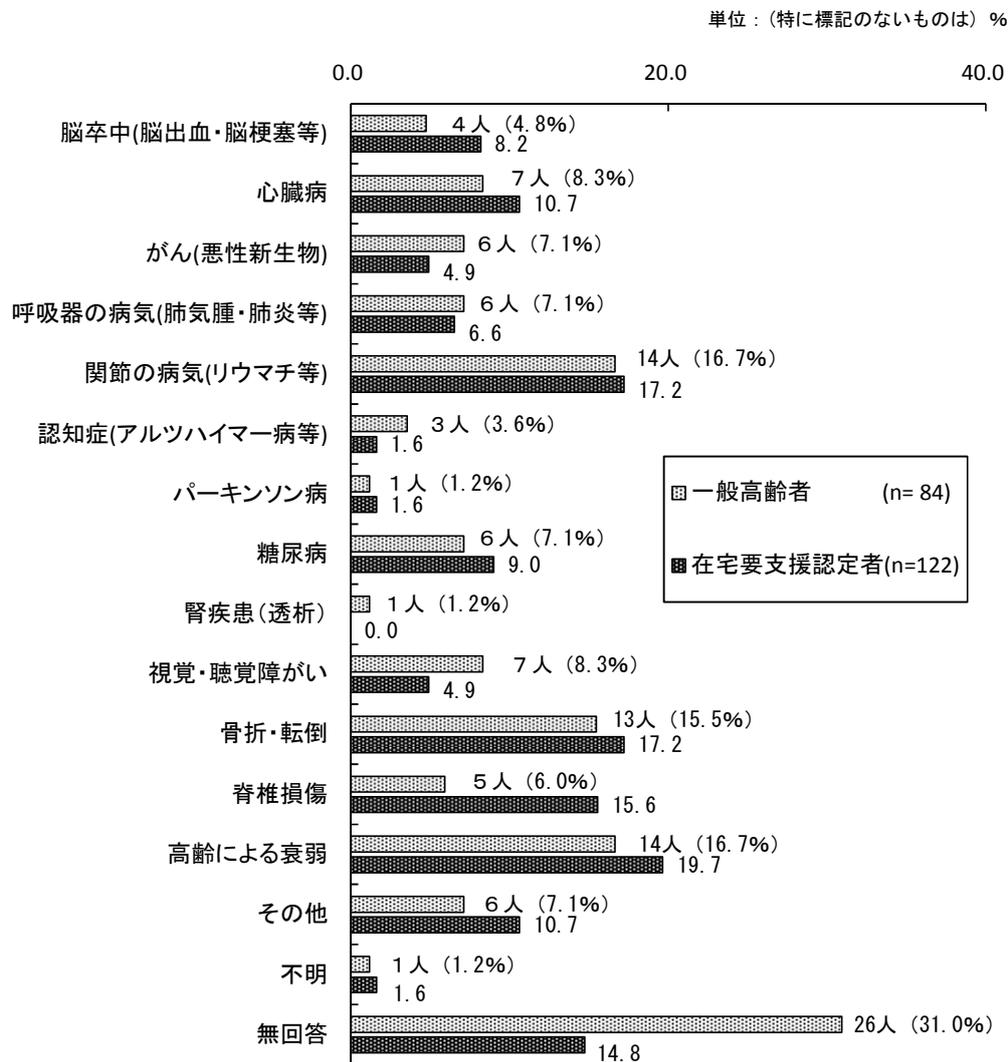
「よくある」という回答は、一般高齢者・要支援者とも3割台の割合を占め、2番目に多くなっています。

(2) あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか。[単数回答]



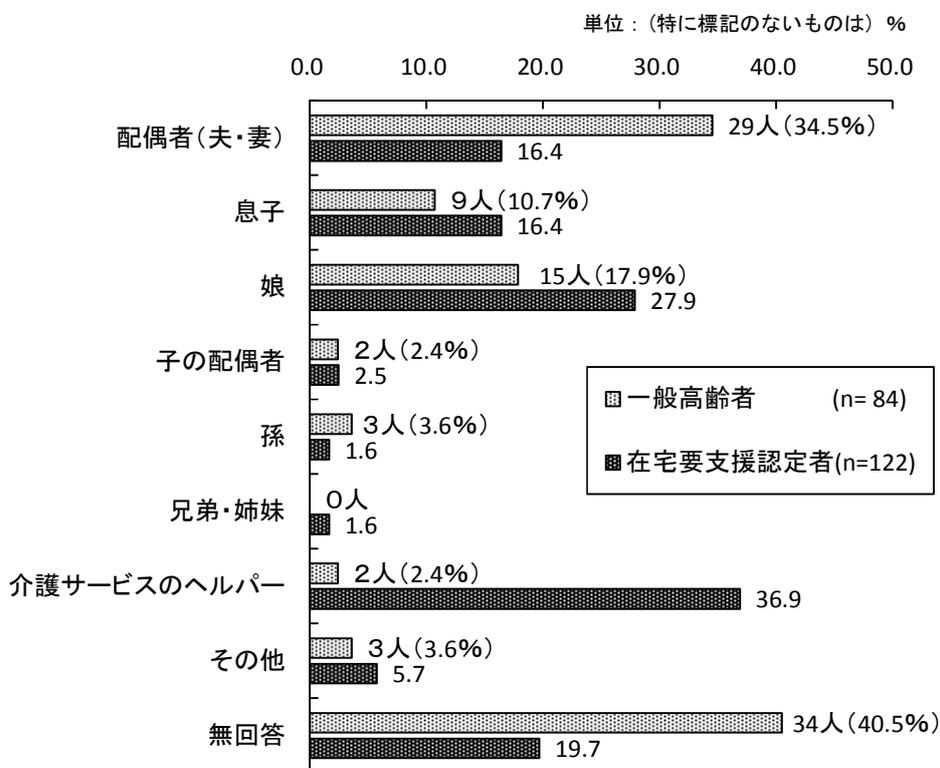
一般高齢者では9割近くが「介護・介助は必要ない」（89.7%）と回答しており、最も多くなっています。要支援者では「現在、何らかの介護を受けている」（60.0%）という回答が最も多く、6割を占めていますが、「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」（21.3%）という回答も約2割あります。

【(2) において「1. 介護・介助は必要ない」以外の方のみ】
 ①介護・介助が必要になった主な原因は何ですか。[複数回答]



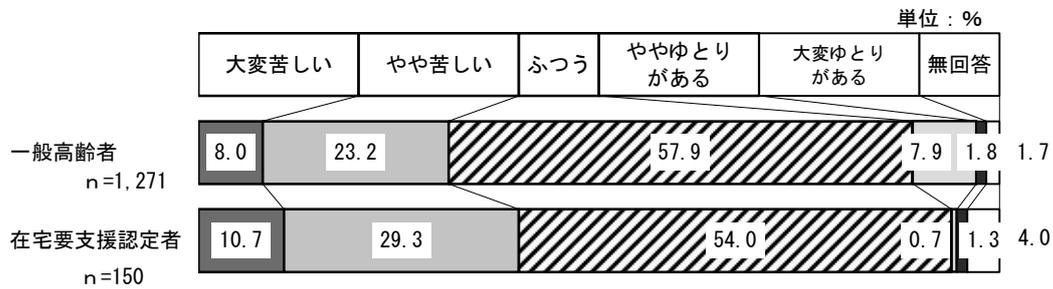
一般高齢者では「無回答」(84人中26人 [参考値: 31.0%])が最も多く、「関節の病気(リウマチ等)」と「高齢による衰弱」(ともに同14人 [参考値: 16.7%])が続いています。要支援者では「高齢による衰弱」(19.7%)が最も多く、「関節の病気(リウマチ等)」と「骨折・転倒」(ともに17.2%)が続いています。

【(2) において「1. 介護・介助は必要ない」以外の方のみ】
 ②主にどなたの介護、介助を受けていますか。[複数回答]



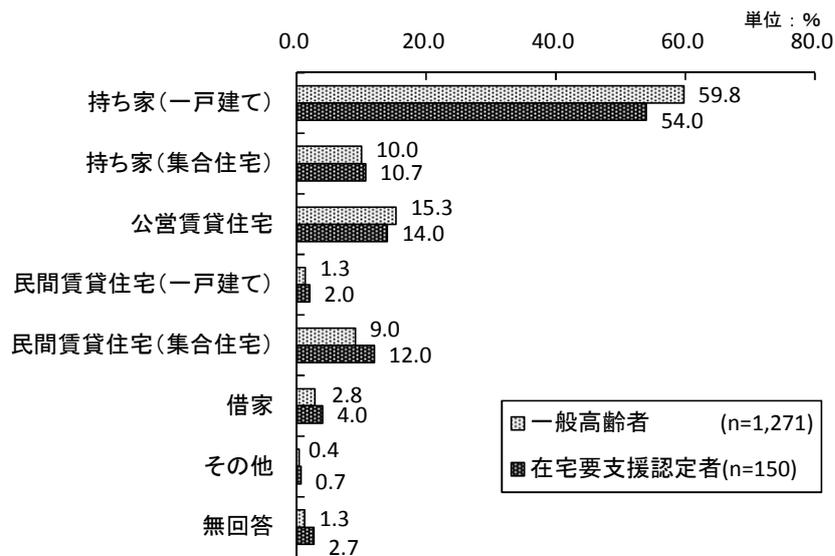
一般高齢者では「無回答」(84人中34人 [参考値: 40.5%])と「配偶者(夫・妻)」(同29人 [参考値: 34.5%])が、要支援者では「介護サービスのヘルパー」(36.9%)、「娘」(27.9%)が、それぞれ多くなっています。

(3) 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか。[単数回答]



一般高齢者・要支援者とも、「ふつう」という回答が5割台を占めて最も多く、次いで「やや苦しい」が多くなっています。

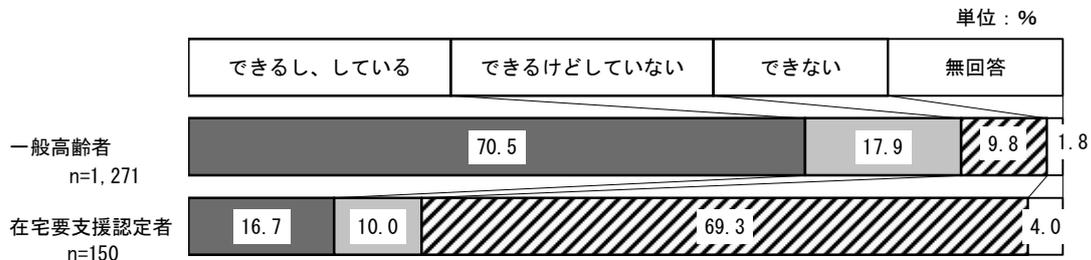
(4) お住まいは一戸建て、または集合住宅のどちらですか。[単数回答]



一般高齢者・要支援者とも、「持ち家(一戸建て)」という回答が5割台で最も多く、次いで「公営賃貸住宅」が多くなっています。

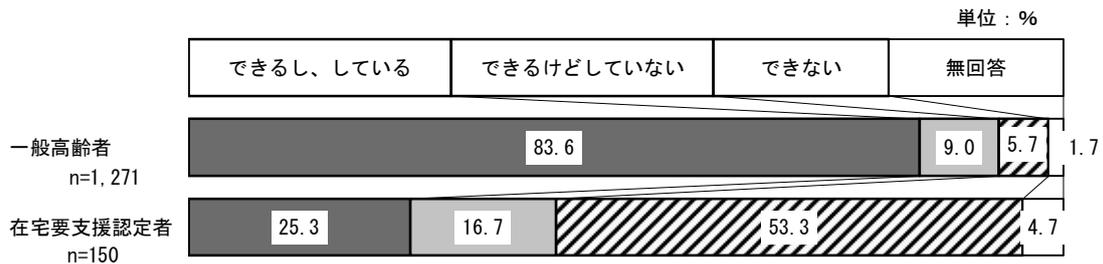
問2 からだを動かすことについて

(1) 階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか。[単数回答]



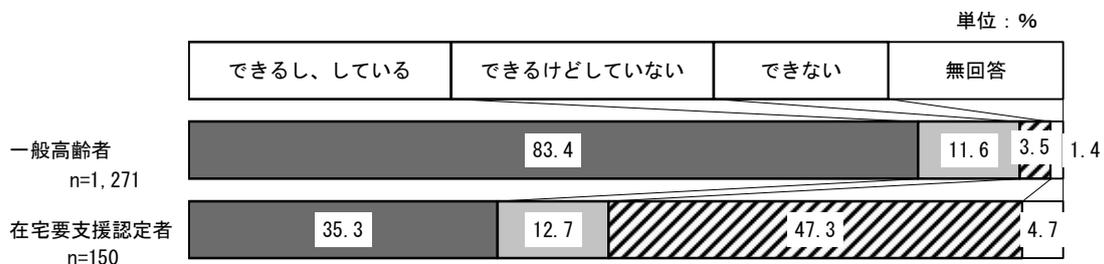
「できるし、している」の回答割合は、一般高齢者では約7割（70.5%）ですが、要支援者では1割台半ば（16.7%）にとどまっています。

(2) 椅子に座った状態から何にもつかまらずに立ち上がっていますか。[単数回答]



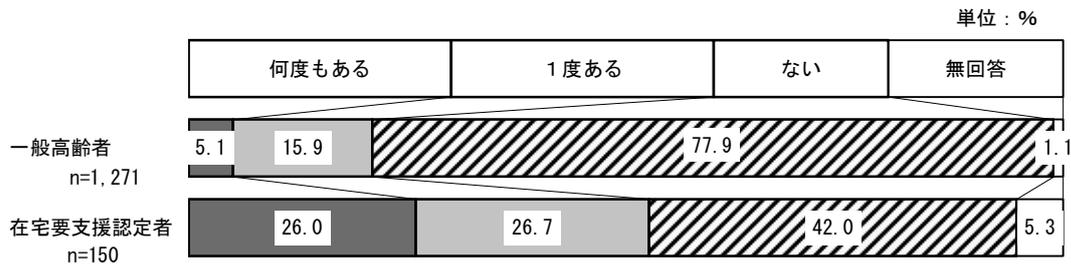
「できるし、している」の回答割合は、一般高齢者では8割強（83.6%）と圧倒的に多いですが、要支援者では2割台半ば（25.3%）となっています。

(3) 15分位続けて歩いていますか。[単数回答]



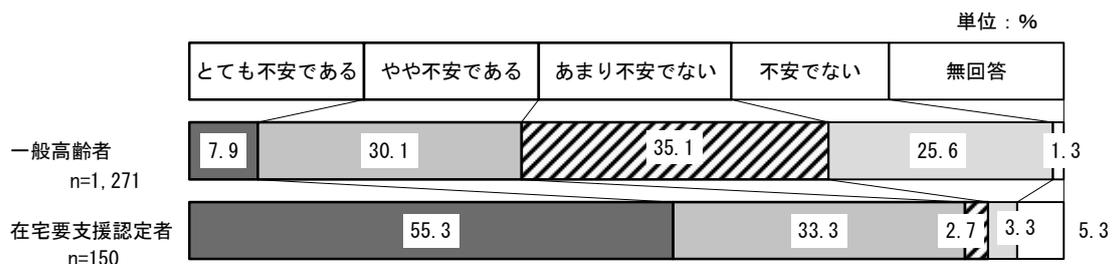
「できるし、している」の回答割合は、一般高齢者では8割台（83.4%）と圧倒的に多いですが、要支援者では「できない」（47.3%）が最も多く、「できるし、している」は3割台半ば（35.3%）にとどまっています。

(4) 過去1年間に転んだ経験がありますか。[単数回答]



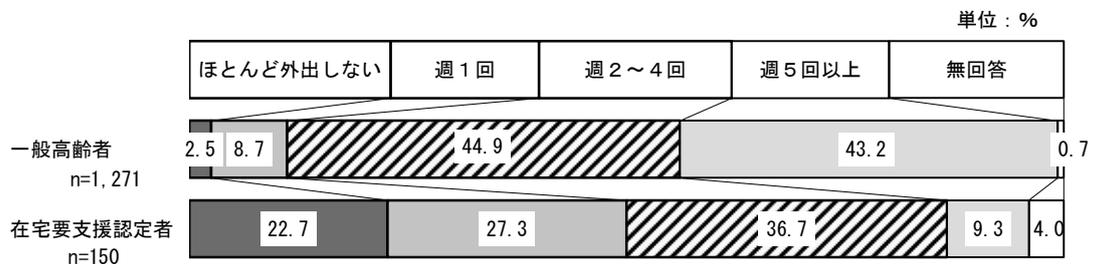
一般高齢者では「ない」(77.9%)が8割近くで、「何度も」と「1度」を合わせた“ある”(21.0%)を大きく上回っていますが、要支援者では“ある”(52.7%)が「ない」(42.0%)を上回る結果となっています。

(5) 転倒に対する不安は大きいですか。[単数回答]



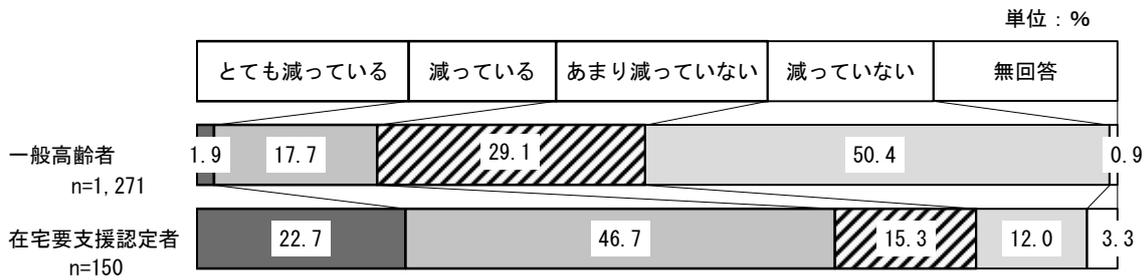
一般高齢者では「とても」と「やや」を合わせた“不安である”は38.0%にとどまり、「あまり」も合わせた“不安でない”(60.7%)の方が多くなっていますが、要支援者では“不安”が88.6%と多くなっています。

(6) 週に1回以上は外出していますか。[単数回答]



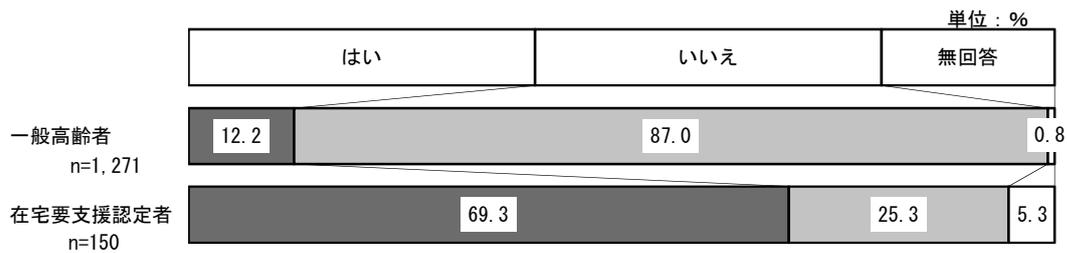
一般高齢者では「週2~4回」(44.9%)、「週5回以上」(43.2%)が多く、両回答を合わせると9割近くを占めていますが、要支援者では「週2~4回」(36.7%)が最も多く、「週1回」(27.3%)や「ほとんど外出しない」(22.7%)との回答も多くみられます。

(7) 昨年と比べて外出の回数が減っていますか。[単数回答]



一般高齢者では「減っていない」(50.4%)が最も多く、「とても減っている」(1.9%)は2%程度となっていますが、要支援者では「減っている」(46.7%)が最も多く、「とても」も合わせるとほぼ7割(69.4%)となっています。

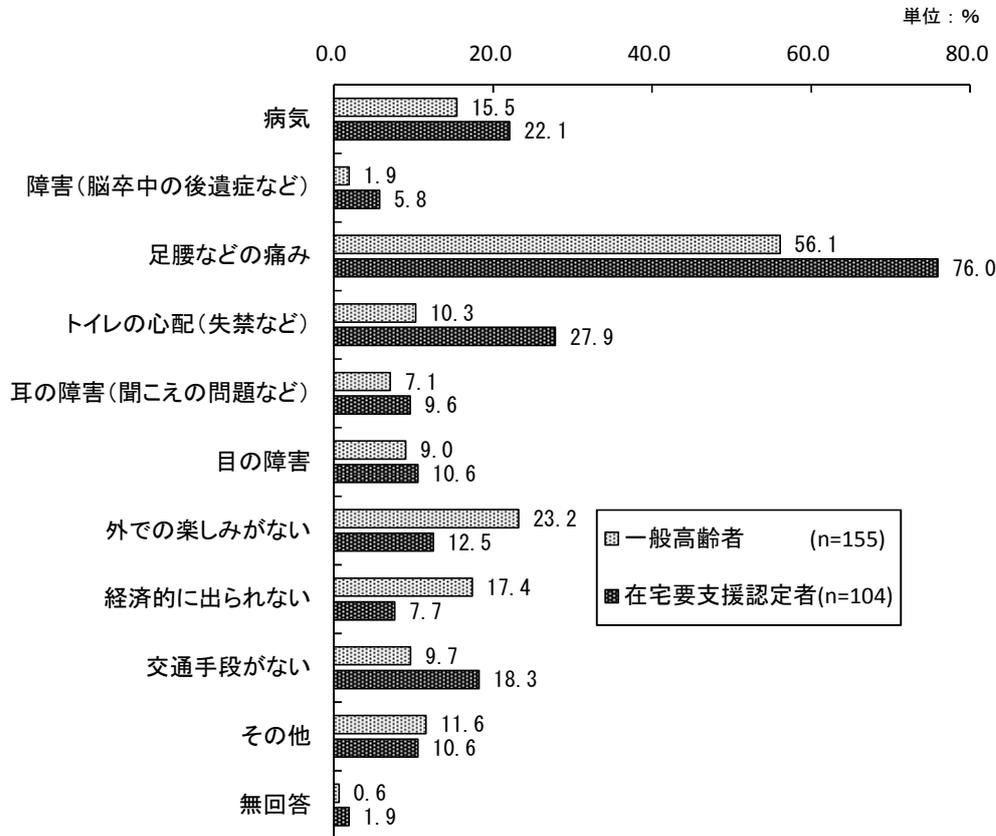
(8) 外出を控えていますか。[単数回答]



一般高齢者では「いいえ」(87.0%)が多く、「はい」は1割強(12.2%)となっていますが、要支援者では「はい」(69.3%)が多く「いいえ」(25.3%)を大きく上回っています。

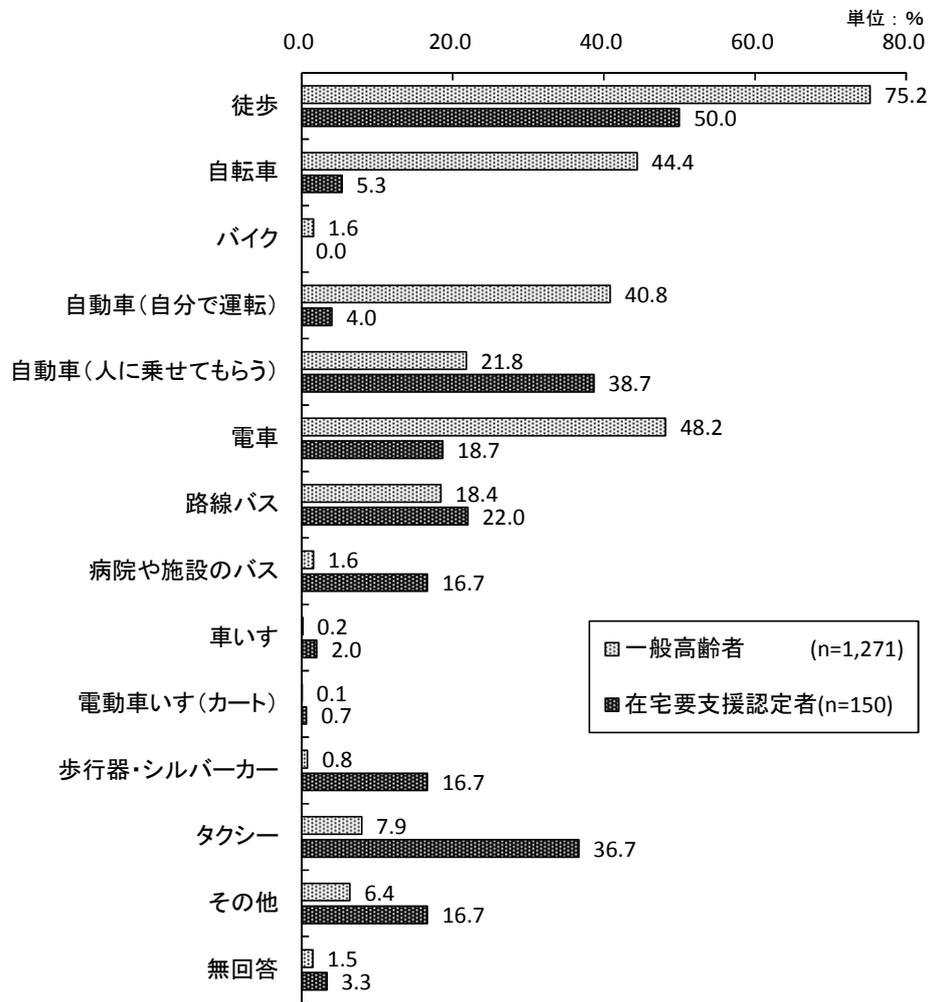
【(8)で「1. はい」(外出を控えている)の方のみ】

①外出を控えている理由は、次のどれですか。[複数回答]



一般高齢者・要支援者のいずれでも、「足腰などの痛み」が最も多く、次いで、一般高齢者では「外での楽しみがない」、要支援者では「トイレの心配(失禁など)」が、それぞれ多くなっています。

(9) 外出する際の移動手段は何ですか。[複数回答]



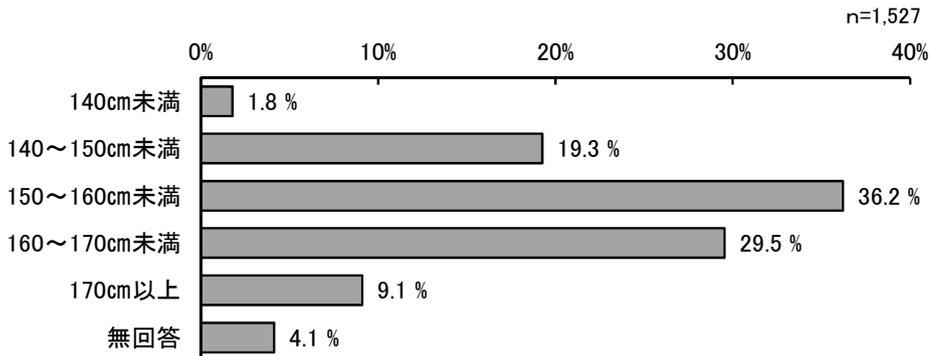
一般高齢者・要支援者のいずれでも「徒歩」が最も多いですが、次いで多い回答は、一般高齢者では「電車」、要支援者では「自動車(人に乗せてもらう)」となっています。

問3 食べることについて

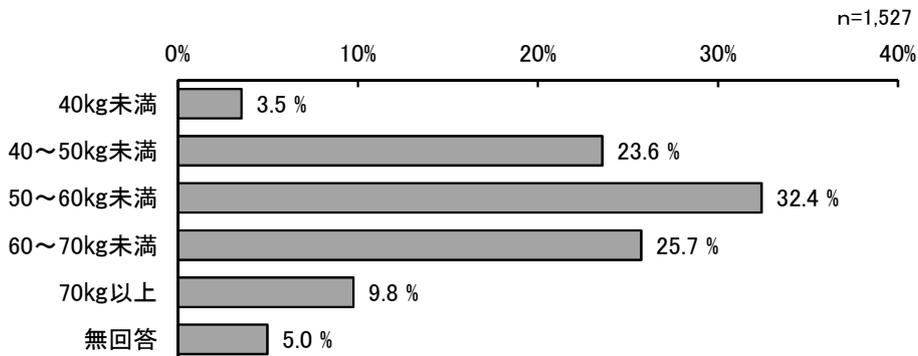
(1) 身長 () cm 体重 () kg

【身長・体重】

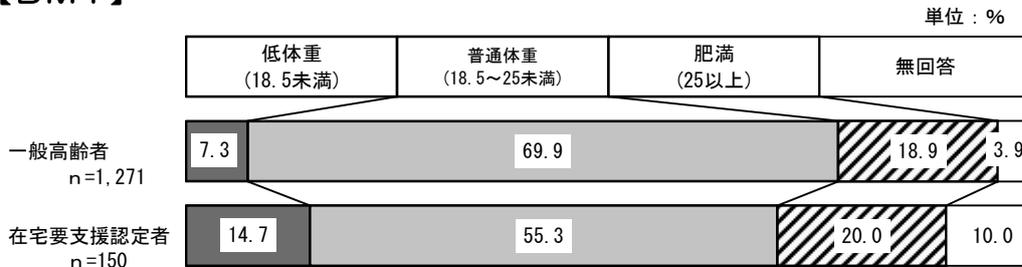
一般高齢者・在宅要支援認定者



一般高齢者・在宅要支援認定者



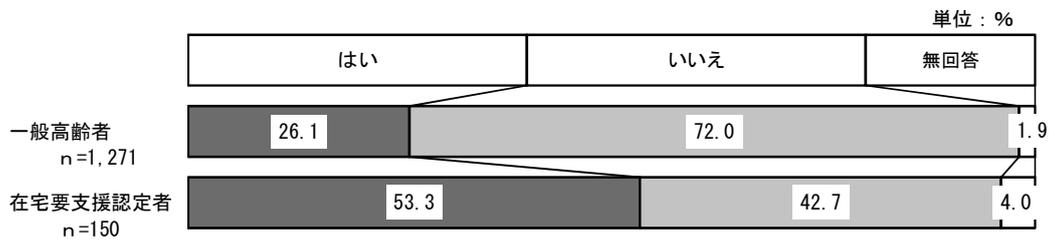
【BMI】



一般高齢者・要支援者とも普通体重の人が最も多くなっています。要支援者では、一般高齢者よりも低体重の人が7.4ポイント多くなっています。

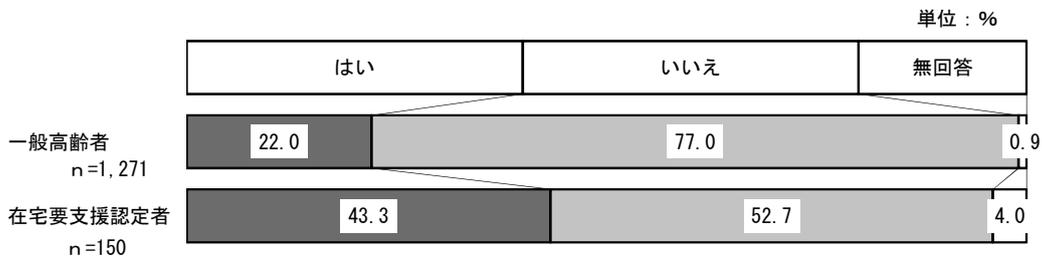
* BMI：やせや肥満の程度を表す指数で、その人の体重 [kg] ÷身長 (m) ÷身長 [m] の式で算出します。

(2) 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか。[単数回答]



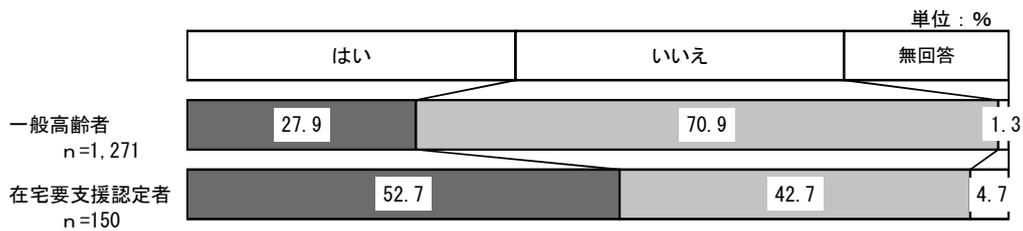
「はい」の回答割合は、一般高齢者では2割台の数値(26.1%)ですが、要支援者では過半数(53.3%)となっています。

(3) お茶や汁物等でむせることがありますか。[単数回答]



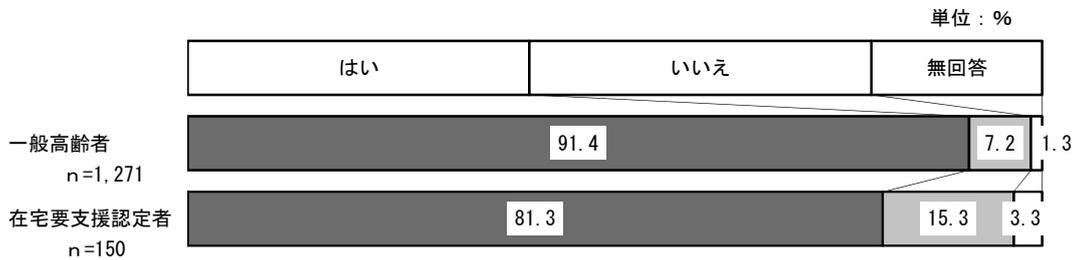
一般高齢者・要支援者とも「いいえ」の方が多いたが、「はい」の割合が要支援の人の方が約20ポイント多くなっています。

(4) 口の渇きが気になりますか。[単数回答]



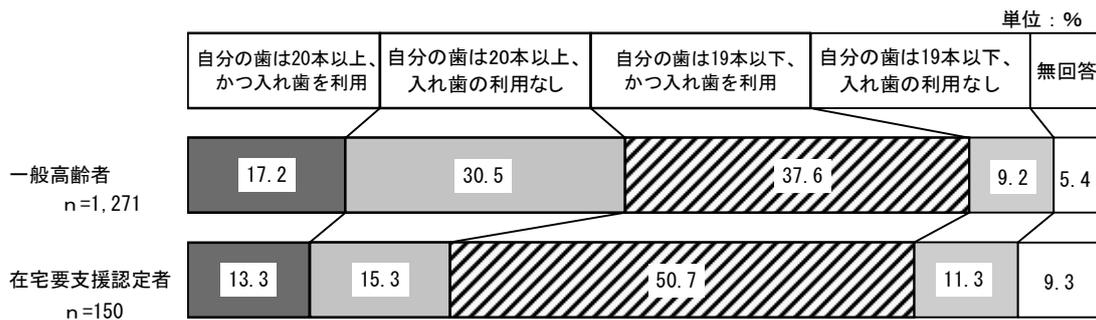
一般高齢者では「いいえ」の方が多く、要支援者では、反対に「はい」が多くなっています。「はい」の割合は、要支援者の方が24.8ポイント多くなっています。

(5) 歯磨き（人にやってもらう場合も含む）を毎日していますか。[単数回答]



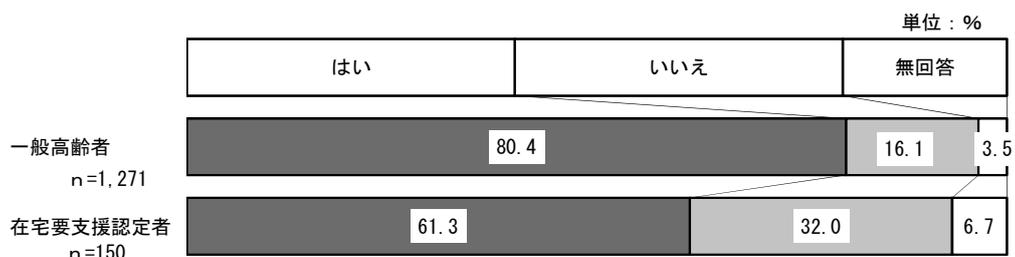
一般高齢者・要支援者とも「はい」が約8～9割を占めて多くなっていますが、要支援者では「いいえ」が15.3%と、一般高齢者より多い割合となっています。

(6) 歯の数と入れ歯の利用状況をお教えてください。（*成人の歯の総本数は、「親知らず」を含めて32本です。）[単数回答]



一般高齢者・要支援者とも、「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」（一般高齢者：37.6%、要支援者：50.7%）という回答が最も多く、次いで「自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし」（一般高齢者：30.5%、要支援者：15.3%）が多くなっています。

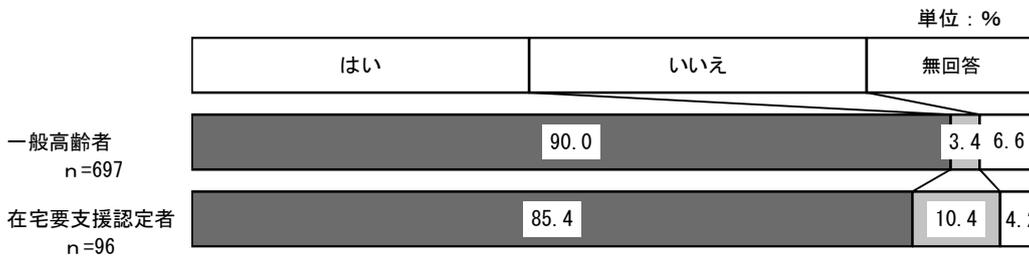
① 噛み合わせは良いですか。[単数回答]



一般高齢者・要支援者とも、「はい」がそれぞれ約8割、6割台を占めて多くなっていますが、要支援者では「いいえ」という回答も3割強みられます。

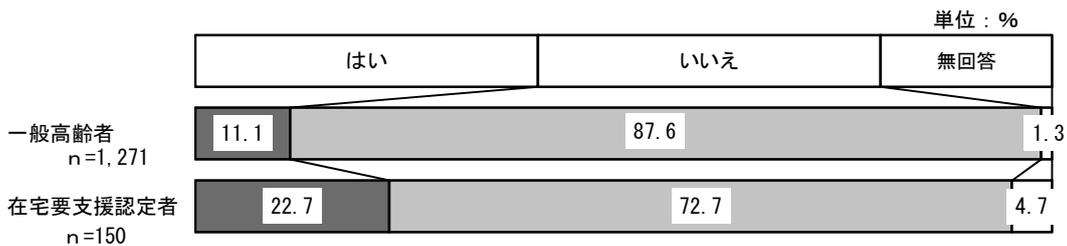
【(6)で「1. 自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用」「3. 自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」の方のみ】

②毎日入れ歯の手入れをしていますか。[単数回答]



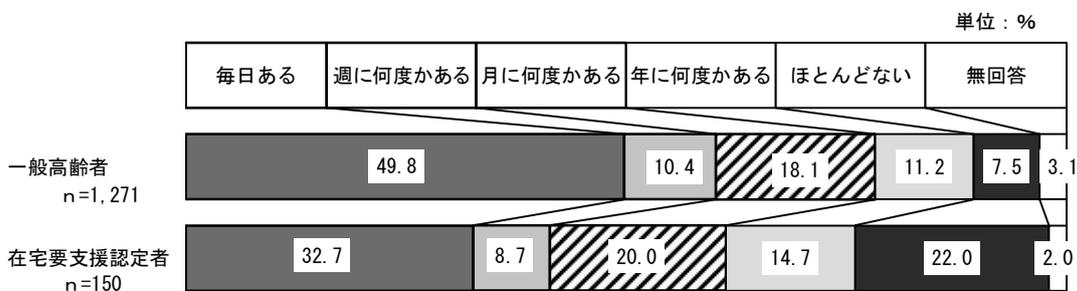
一般高齢者・要支援の人とも「はい」の回答割合（順に90.0%、85.4%）が圧倒的に多く、「いいえ」を大きく上回っています。

(7) 6か月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか。[単数回答]



一般高齢者・要支援者ともに「いいえ」が多く、「はい」は一般高齢者では約1割ですが、要支援者では22.7%と、一般高齢者の2倍強の割合となっています。

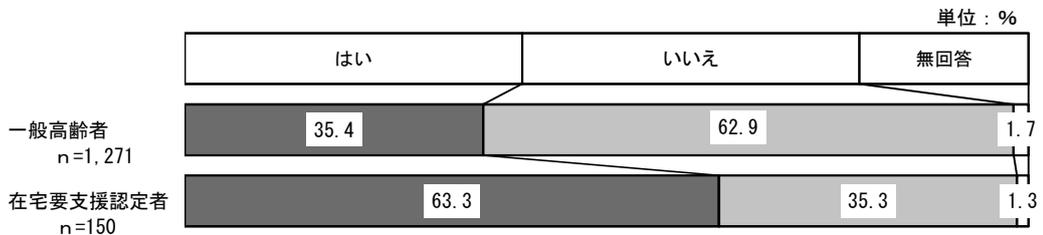
(8) どなたかと食事をとにもする機会がありますか。[単数回答]



一般高齢者・要支援者とも、「毎日ある」が最も多く、一般高齢者ではほぼ半数(49.8%)となっていますが、要支援者では「年に何度かある」が14.7%、「ほとんどない」が22.0%などとなっており、食事をとにもする機会が相対的に少ないことがうかがえます。

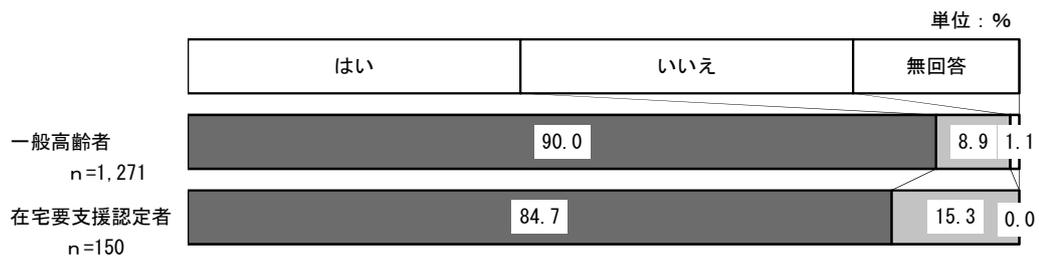
問4 毎日の生活について

(1) 物忘れが多いと感じますか。[単数回答]



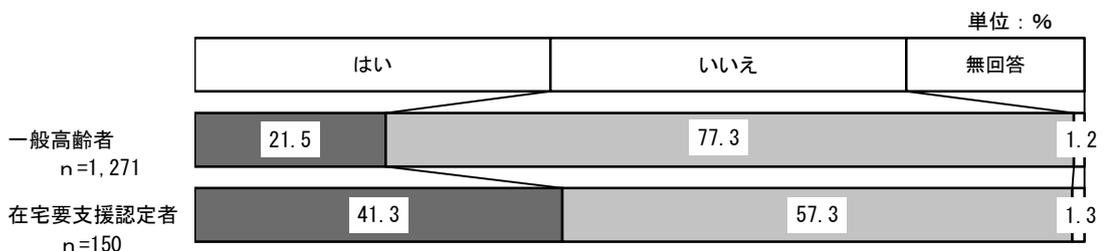
要支援者では「はい」が6割台（63.3%）を占め、一般高齢者では「いいえ」が6割台（62.9%）となっており、逆の傾向がみられます。

(2) 自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか。[単数回答]



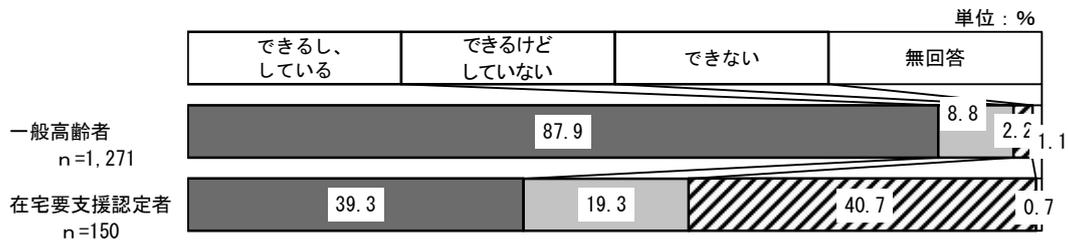
「はい」の割合が、一般高齢者・要支援者ともに8～9割台の数値（順に90.0%、84.7%）と多くなっています。

(3) 今日が何月何日かわからない時がありますか。[単数回答]



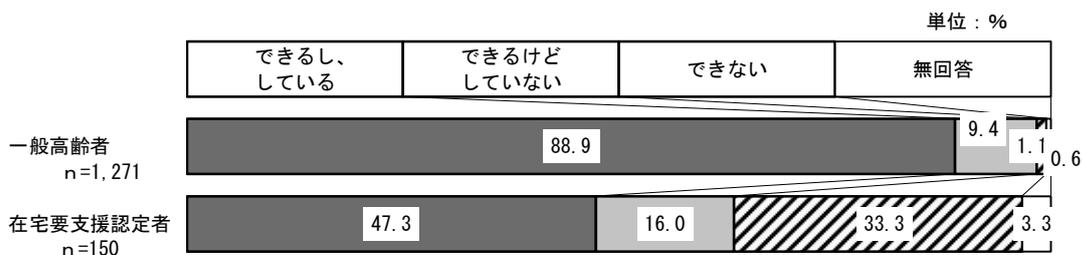
要支援者では「はい」が4割強（41.3%）を占め、一般高齢者の回答割合を20ポイント近く上回っています。

(4) バスや電車を使って1人で外出していますか(自家用車でも可)。[単数回答]



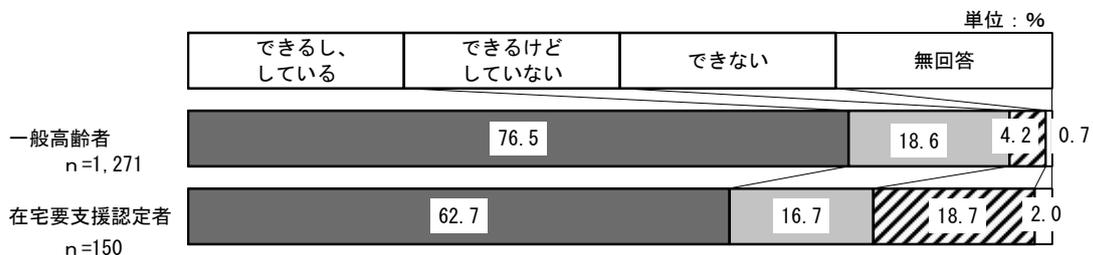
一般高齢者では「できるし、している」(87.9%)が圧倒的に多いですが、要支援者では「できるし、している」(39.3%)は2番目に多い回答にとどまり、「できない」(40.7%)が最も多くなっています。

(5) 自分で食品・日用品の買い物をしていますか。[単数回答]



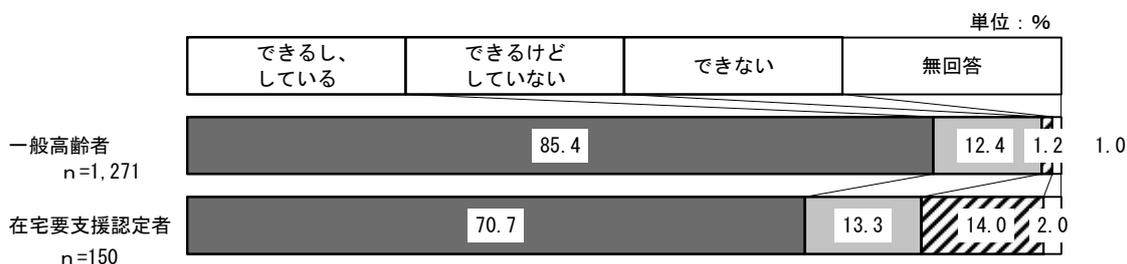
一般高齢者では「できるし、している」(88.9%)が圧倒的に多いですが、要支援者では「できるし、している」は最も多いものの、半数弱(47.3%)にとどまっており、「できない」が3割台(33.3%)となっています。

(6) 自分で食事の用意をしていますか。[単数回答]



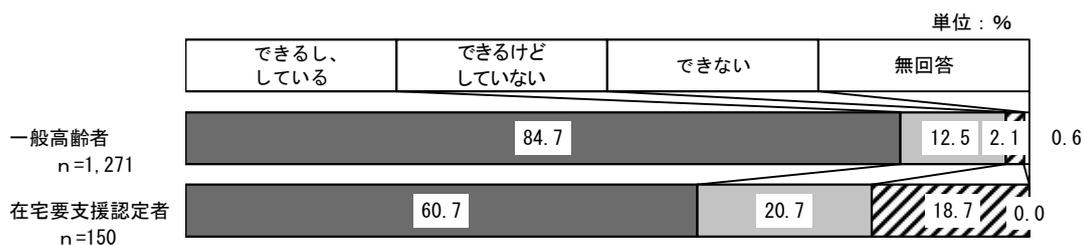
一般高齢者・要支援者ともに「できるし、している」という回答が最も多いですが、要支援者では「できるし、している」(62.7%)は6割強にとどまり、次いで「できない」が2割弱(18.7%)となっています。

(7) 自分で請求書の支払いをしていますか。[単数回答]



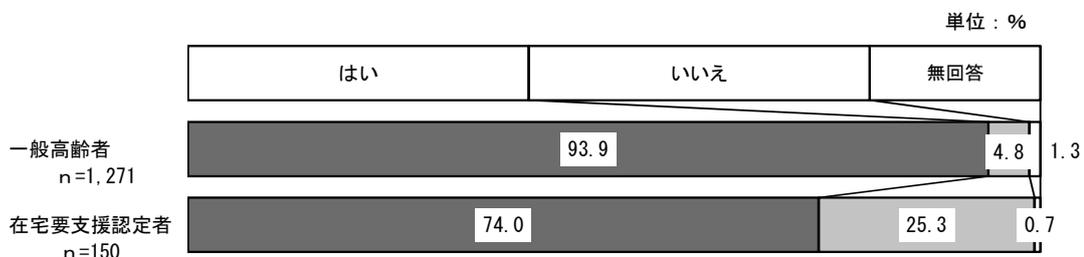
一般高齢者・要支援者ともに「できるし、している」という回答が最も多いですが、要支援者では「できるし、している」は70.7%にとどまり、「できない」も14.0%みられます。

(8) 自分で預貯金の出し入れをしていますか。[単数回答]



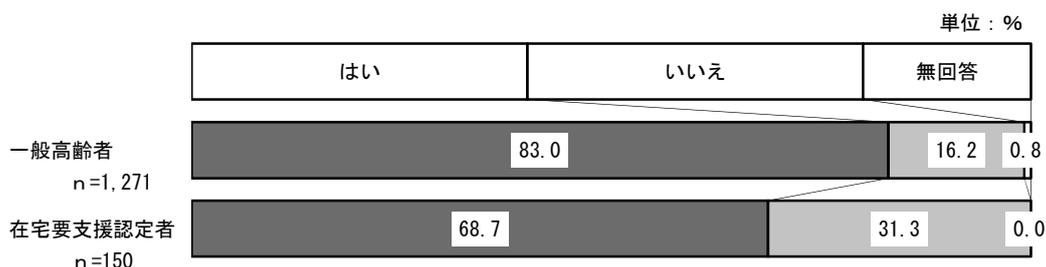
一般高齢者・要支援者ともに「できるし、している」という回答が最も多いですが、要支援者では「できるし、している」は60.7%にとどまり、「できない」も18.7%みられます。

(9) 年金などの書類(役所や病院などに出す書類)が書けますか。[単数回答]



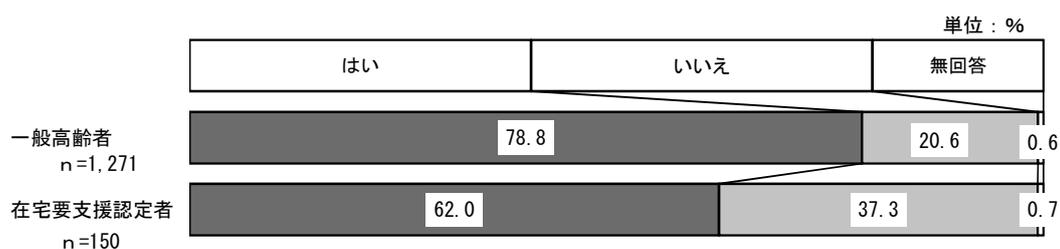
一般高齢者では「はい」が93.9%と圧倒的に多いですが、要支援者ではほぼ4分の3(74.0%)で、「いいえ」も4分の1程度(25.3%)みられます。

(10) 新聞を読んでいますか。[単数回答]



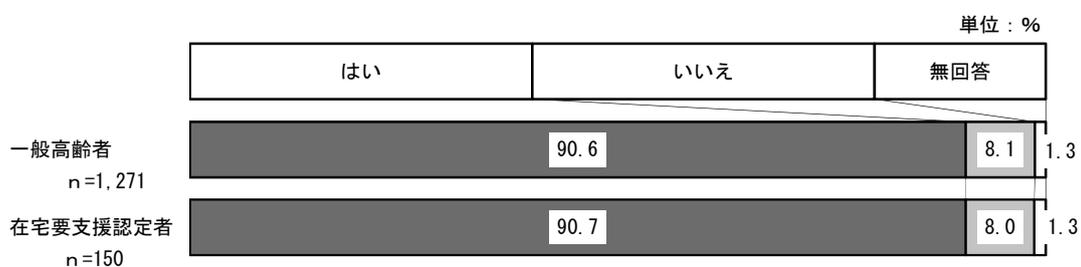
一般高齢者では「はい」が83.0%で、8割台の人が新聞を読んでいることになりませんが、要支援者では「はい」は7割を下回り、「いいえ」も31.3%みられ、新聞を読んでいない人が約3割いることがうかがえます。

(11) 本や雑誌を読んでいますか。[単数回答]



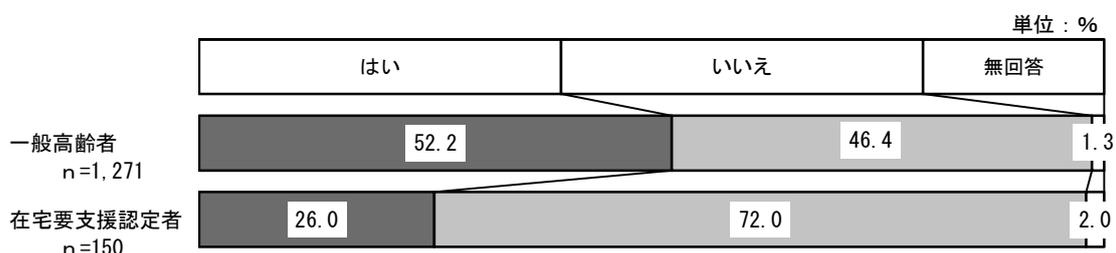
一般高齢者では「はい」が78.8%を占めて多いですが、要支援者では「はい」は62.0%で、「いいえ」も37.3%となっており、本や雑誌を読まない人が3割台後半に上ることがうかがえます。

(12) 健康についての記事や番組に関心がありますか。[単数回答]



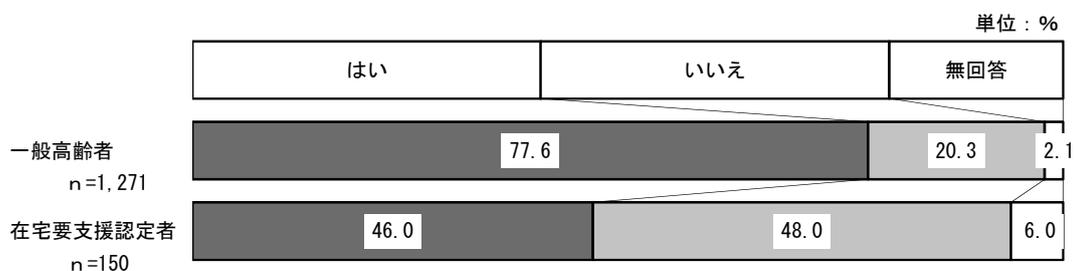
一般高齢者・要支援者とも「はい」の割合が約9割を占めており、「いいえ」もほぼ同じ割合となっています。

(13) 友人の家を訪ねていますか。[単数回答]



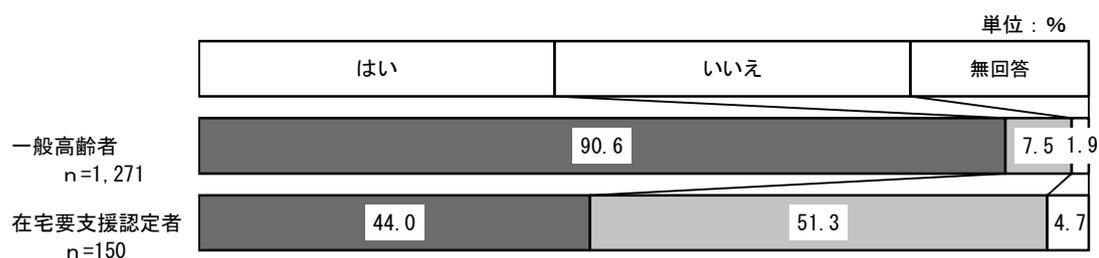
一般高齢者では「はい」(52.2%)が過半数、「いいえ」(46.4%)が4割台で「はい」が多いですが、要支援者では「いいえ」(72.0%)が多くなっています。

(14) 家族や友人の相談にのっていますか。[単数回答]



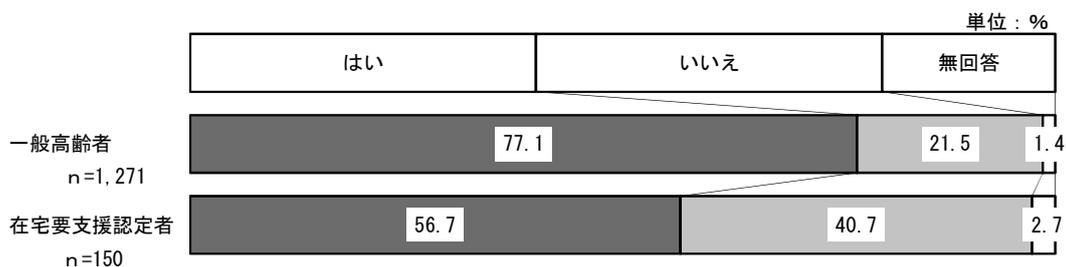
一般高齢者では「はい」という回答が多く77.6%を占めていますが、要支援者では「いいえ」(48.0%)が「はい」(46.0%)を僅かに上回り、多くなっています。

(15) 病人を見舞うことができますか。[単数回答]



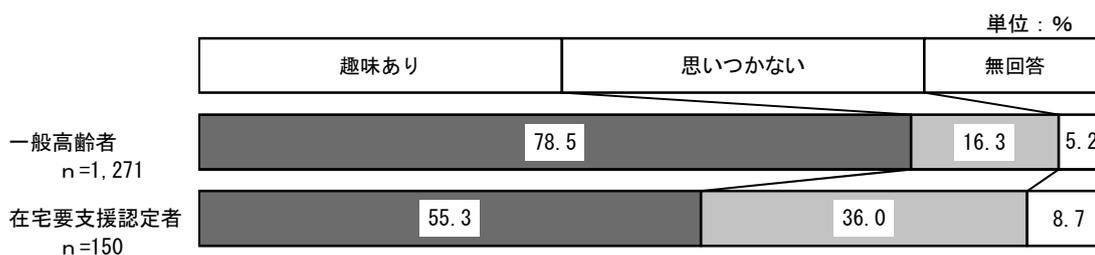
一般高齢者では「はい」という回答が多く90.6%を占めますが、要支援者では「いいえ」(51.3%)が多くなっています。

(16) 若い人に自分から話しかけることがありますか。[単数回答]



一般高齢者・要支援者ともに「はい」の回答割合が「いいえ」を上回っていますが、「はい」の割合は一般高齢者（77.1%）と要支援者（56.7%）で20.4ポイントの開きがあります。

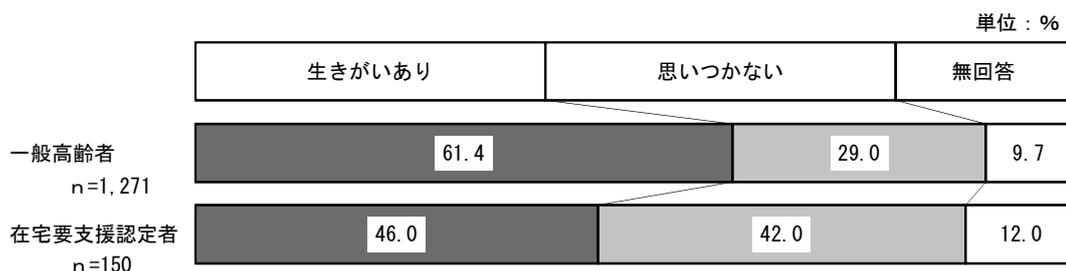
(17) 趣味はありますか。[単数回答]



一般高齢者・要支援者ともに「趣味あり」の回答割合が「思いつかない」を上回っていますが、「趣味あり」は一般高齢者（78.5%）と要支援者（55.3%）で20ポイント以上の開きがあります。「趣味あり」とした回答者による記入内容は、次のとおりです。

＜一般高齢者・在宅要支援認定者共通＞ ・料理 ・読書 ・ウォーキング
 ・書道（習字） ・体操 ・琉球舞踊 ・バードウォッチング ・音楽
 ・ドライブ ・パチンコ ・編み物 ・カラオケ ・陶芸 ・ペン字 ・園芸
 ・ダンス ・釣り ・絵を描くこと ・旅行 ・写真 ・絵手紙 ・縫い物
 ・民謡 ・歩くこと ・物を作ること ・音楽鑑賞 ・美術観賞 ・運動
 ・買い物 ・テレビウォッチング ・麻雀 ・ゴルフ ・DVDを観ること
 ・卓球 ・囲碁 ・温泉（旅行） ・社交ダンス ・手芸 ・野菜等づくり
 ・観葉植物を育てる（ガーデニング） ・将棋 ・折り紙 ・かな書道
 ・短歌作り ・俳句 ・映画鑑賞 ・野球観戦 ・茶道 ・トールペイント
 ・宝塚観賞 ・パソコン ・水泳 ・自転車（サイクリング）
 ・ドラマ（韓国ドラマ）観賞 ・コーラス ・ハワイアンキルト ・インド哲学

(18) 生きがいはありますか。[単数回答]



一般高齢者・要支援者ともに「生きがいあり」の回答割合が「思いつかない」を上回っていますが、「生きがいあり」は一般高齢者（61.4%）と要支援者（46.0%）で約15ポイントの開きがあります。

「生きがいあり」と答えた回答者による具体的な内容は、次のとおりです。

- <一般高齢者・在宅要支援認定者共通>**
- ・体を動かすこと
 - ・琉球舞踊
 - ・趣味を家でしてすることや、週3回ヘルパーさんが来ますので、いろんな話をして、情報を聞くこと。また、テレビやラジオを聞いたり見たりすること。
 - ・長生き、孫の成長
 - ・公民館のサークル
 - ・適度に働き、明るく振る舞うこと
 - ・孫の成長
 - ・孫の成長と温泉
 - ・子ども、孫たちが幸せなこと
 - ・センターやホームのボランティア
 - ・働くこと、体を動かすこと
 - ・障害の息子の世話をしなければいけないので頑張っている。
 - ・孫に料理を教えながら、好き嫌いをしないように優しく指導することと、お話をよく聞いてあげること
 - ・趣味の作品を他人に認めてもらえること
 - ・健康を維持し、日常の出来事に関心を持ち、物をしっかり理解すること
 - ・邦文タイピング現在初段、現状維持と高段位をめざすこと
 - ・子どもや孫、ひ孫との手紙交換など
 - ・畑の手伝い、季節の変化
 - ・家族の幸福
 - ・自分史等制作
 - ・若い者の相談の手助け
 - ・ボランティア
 - ・孫が嫁に行くこと
 - ・インドの哲学の実践
 - ・毎日ジムに通うこと(スポーツ)
 - ・健康で幾多の感動を受けるような旅が続けられること(国内外)
 - ・健康で毎年富士山登山
 - ・DVDを観ること
 - ・サッカーと株式投資
 - ・とにかく一人にならずどンドン誰とでも話すなどに注意しながら、知らない人をむやみに信用せずに、かな。
 - ・毎日元気でいること
 - ・犬と一緒に生活
 - ・孫の将来
 - ・テニス
 - ・毎日仕事をしての書類の作成
 - ・孫の世話
 - ・子どもたちに勉強を教えること
 - ・バンド演奏、作品作り、楽器のサークル
 - ・友人たちとのゴルフや飲み会
 - ・日本刀の見学(お城含む)
 - ・公民館での交流
 - ・地域貢献活動等
 - ・家族との団らん
 - ・毎日の仕事等
 - ・中学・高校の同窓会
 - ・旅行、山登り
 - ・釣り、山菜採り
 - ・俳句の会 等

問5 地域での活動について

(1) 以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか。
※①～⑦それぞれに回答してください。[単数回答]

《一般高齢者》

単位：(上段) …人、(下段) …%

	全体	週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加していない	無回答
①ボランティアのグループ	1271 100.0	10 0.8	19 1.5	19 1.5	53 4.2	51 4.0	969 76.2	150 11.8
②スポーツ関係のグループ	1271 100.0	50 3.9	115 9.0	75 5.9	56 4.4	32 2.5	793 62.4	150 11.8
③趣味関係のグループ	1271 100.0	24 1.9	63 5.0	86 6.8	162 12.7	66 5.2	727 57.2	143 11.3
④学習・教養サークル	1271 100.0	8 0.6	10 0.8	16 1.3	50 3.9	28 2.2	997 78.4	162 12.7
⑤老人クラブ	1271 100.0	4 0.3	7 0.6	10 0.8	49 3.9	74 5.8	974 76.6	153 12.0
⑥町内会・自治会	1271 100.0	14 1.1	12 0.9	15 1.2	64 5.0	207 16.3	806 63.4	153 12.0
⑦収入のある仕事	1271 100.0	152 12.0	92 7.2	19 1.5	17 1.3	15 1.2	824 64.8	152 12.0

どの会・グループ等でも「参加していない」や「無回答」が多くなっていますが、“町内会・自治会”で「年に数回」が16.3%、“趣味関係のグループ”で「月1～3回」が12.7%、“スポーツ関係のグループ”で「週2～3回」が9.0%と、比較的多くなっています。「週4回以上」の回答割合が多いのは、“収入のある仕事”(12.0%)です。

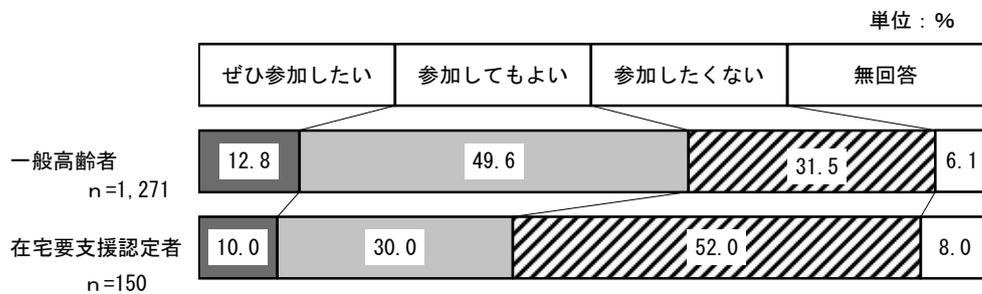
《在宅要支援認定者》

単位：(上段) …人、(下段) …%

	全体	週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加していない	無回答
①ボランティアのグループ	150 100.0	1 0.7	2 1.3	2 1.3	2 1.3	1 0.7	112 74.7	30 20.0
②スポーツ関係のグループ	150 100.0	1 0.7	4 2.7	3 2.0	1 0.7	0 0.0	110 73.3	31 20.7
③趣味関係のグループ	150 100.0	0 0.0	1 0.7	4 2.7	12 8.0	4 2.7	99 66.0	30 20.0
④学習・教養サークル	150 100.0	0 0.0	1 0.7	2 1.3	5 3.3	2 1.3	110 73.3	30 20.0
⑤老人クラブ	150 100.0	1 0.7	2 1.3	1 0.7	4 2.7	10 6.7	103 68.7	29 19.3
⑥町内会・自治会	150 100.0	0 0.0	1 0.7	1 0.7	2 1.3	4 2.7	112 74.7	30 20.0
⑦収入のある仕事	150 100.0	2 1.3	0 0.0	1 0.7	1 0.7	0 0.0	116 77.3	30 20.0

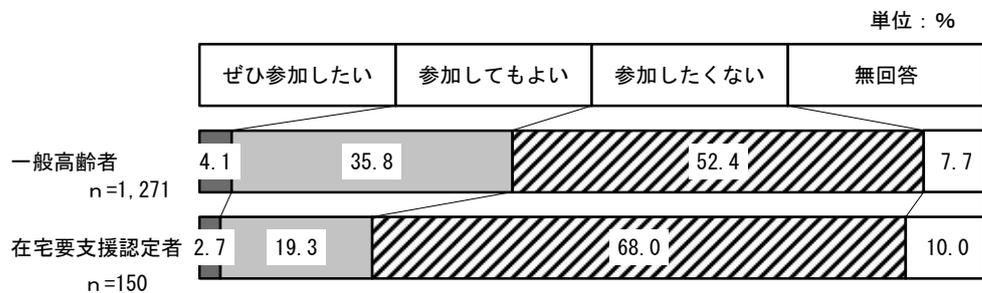
どの会・グループ等でも「参加していない」や「無回答」が多くなっていますが、“趣味関係のグループ”で「月1～3回」が8.0%、また“老人クラブ”で「年に数回」が6.7%と、比較的多くなっています。

(2) 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか。[単数回答]



一般高齢者では「参加してもよい」(49.6%)が、要支援者では「参加したくない」(52.0%)が、それぞれ最も多い回答となっています。

(3) 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営(お世話役)として参加してみたいと思いますか。[単数回答]



一般高齢者・要支援者のいずれでも「参加したくない」という回答が最も多いですが、一般高齢者では、「参加してもよい」も35.8%と比較的多くなっています。

問6 助け合いについて ～あなたとまわりの人の「助け合い」について

◇ 「助け合い」の状況 ((1)～(4))

問 あなたとまわりの人の「助け合い」についておうかがいします。以下に挙げる人についてあてはまる欄に○印をつけてください。(○はいくつでも)

《一般高齢者》

単位：(上段) …人、(下段) …%

	全体	配偶者	同居の子ども	別居の子ども	兄弟姉妹・親戚・親・孫	近隣	友人	その他	そのような人はいない	無回答
(1) 心配事や愚痴(ぐち)を聞いてくれる人	1,271 100.0	671 52.8	246 19.4	448 35.2	471 37.1	176 13.8	618 48.6	13 1.0	68 5.4	41 3.2
(2) 反対に心配事や愚痴(ぐち)を聞いてあげる人	1,271 100.0	636 50.0	233 18.3	461 36.3	491 38.6	230 18.1	657 51.7	13 1.0	84 6.6	42 3.3
(3) (病気で数日間寝込んだときに、)看病や世話をしてくれる人	1,271 100.0	746 58.7	327 25.7	444 34.9	222 17.5	43 3.4	91 7.2	10 0.8	92 7.2	42 3.3
(4) 反対に看病や世話をしてくれる人	1,271 100.0	763 60.0	294 23.1	425 33.4	373 29.3	65 5.1	156 12.3	6 0.5	126 9.9	55 4.3

“心配事や愚痴を聞いてくれる”人と、“看病や世話をしてくれる”・“看病や世話をしあける”人については、いずれも「配偶者」が最も多くなっています。“心配事や愚痴を聞いてあげる”人については、「友人」が最も多いですが、「配偶者」も僅差で続いています。

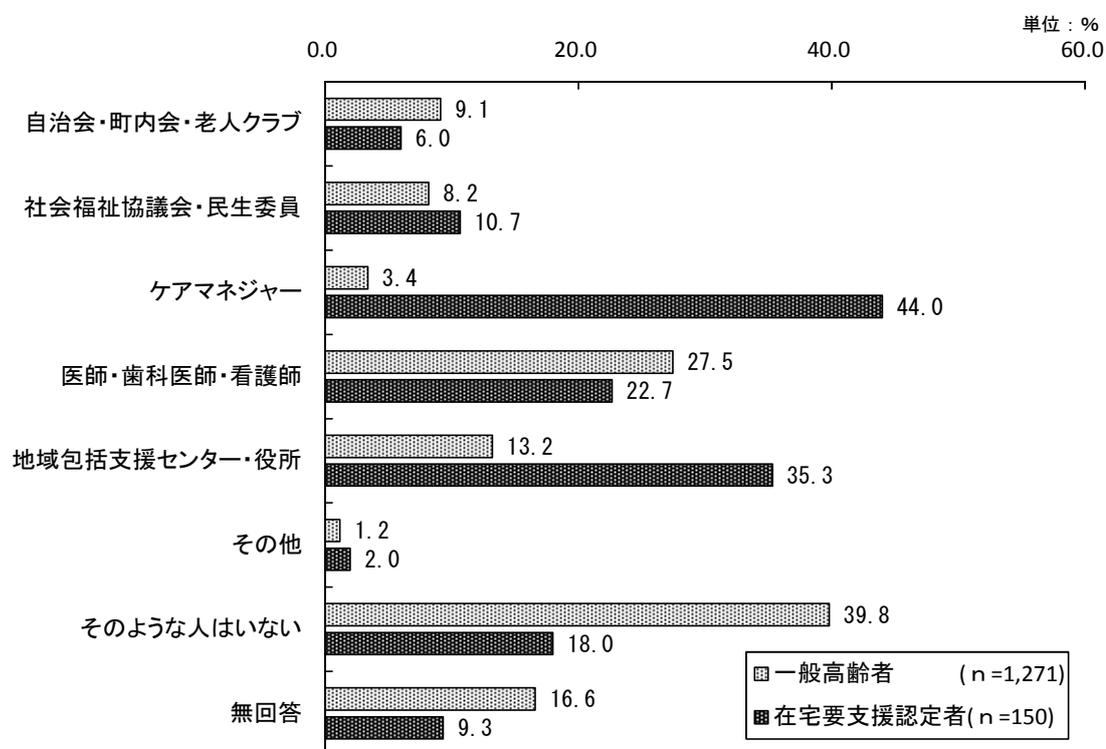
《在宅要支援認定者》

単位：(上段) …人、(下段) …%

	全体	配偶者	同居の子ども	別居の子ども	兄弟姉妹・親戚・親・孫	近隣	友人	その他	そのような人はいない	無回答
(1) 心配事や愚痴(ぐち)を聞いてくれる人	150 100.0	38 25.3	32 21.3	61 40.7	45 30.0	22 14.7	42 28.0	2 1.3	11 7.3	9 6.0
(2) 反対に心配事や愚痴(ぐち)を聞いてあげる人	150 100.0	31 20.7	24 16.0	40 26.7	44 29.3	23 15.3	41 27.3	3 2.0	25 16.7	11 7.3
(3) (病気で数日間寝込んだときに、)看病や世話をしてくれる人	150 100.0	40 26.7	42 28.0	59 39.3	19 12.7	6 4.0	11 7.3	2 1.3	23 15.3	8 5.3
(4) 反対に看病や世話をしてくれる人	150 100.0	41 27.3	18 12.0	19 12.7	18 12.0	6 4.0	9 6.0	1 0.7	54 36.0	16 10.7

“心配事や愚痴を聞いてくれる”人と“看病や世話をしてくれる”人としては、「別居の子ども」が最も多くなっています。“心配事や愚痴を聞いてあげる”人については「兄弟姉妹・親戚・親・孫」が、“看病や世話をしあける”人については「そのような人はいない」が、それぞれ最も多くなっています。

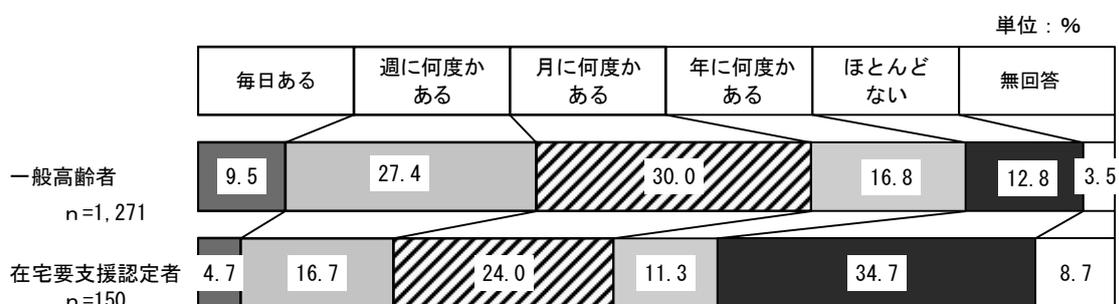
(5) 家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手を教えてください。
[複数回答]



一般高齢者では「そのような人はいない」(39.8%)という回答が最も多く、次いで「医師・歯科医師・看護師」(27.5%)が多くなっていますが、要支援者では「ケアマネジャー」(44.0%)が最も多く、次いで「地域包括支援センター・役所」(35.3%)が多くなっています。

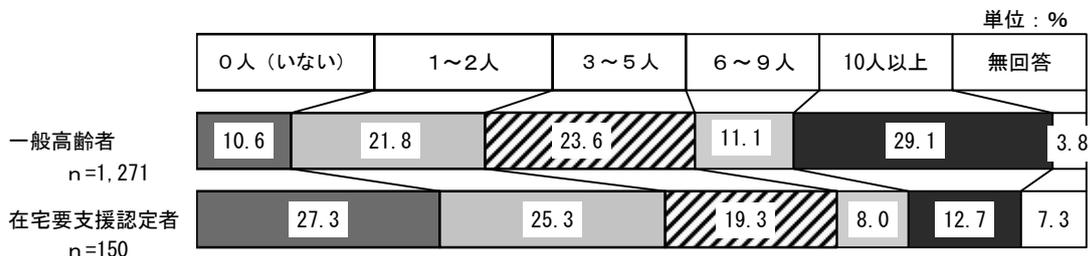
◇友人関係について (【会う頻度】・【1か月間に会った人数】・【よく会う友人・知人】)

(6) 友人・知人と会う頻度はどれくらいですか。[単数回答]



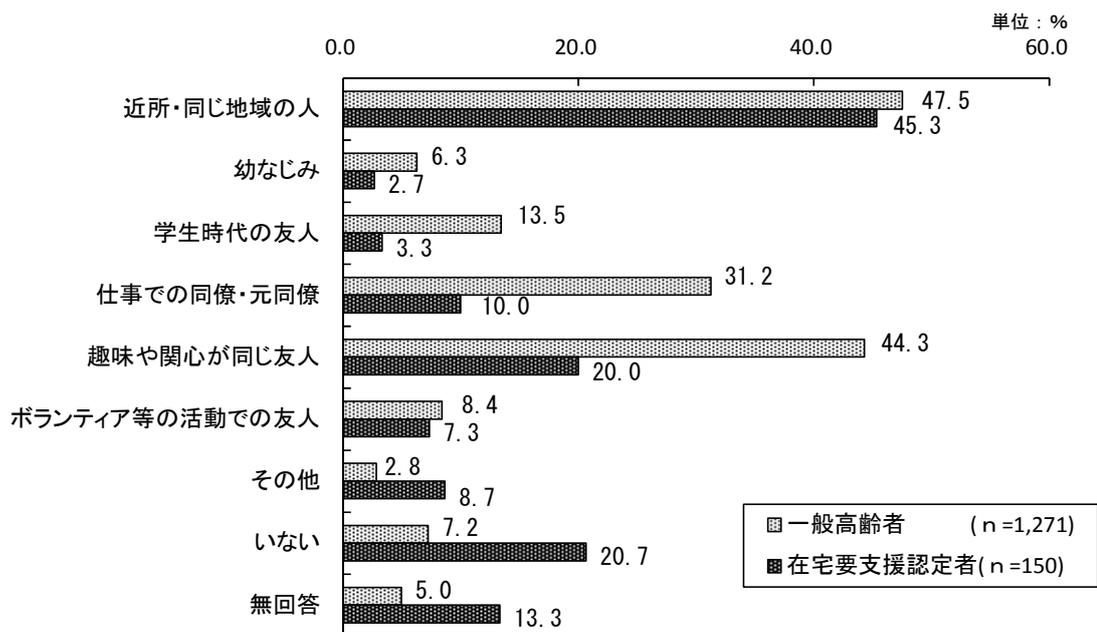
一般高齢者では「月に何度かある」(30.0%)という回答が最も多いですが、要支援者では「ほとんどない」(34.7%)が最も多くなっています。

(7) この1か月間、何人の友人・知人と会いましたか。
 ※同じ人には、何度会っても「1人」と数えることとします。[単数回答]



一般高齢者では「10人以上」(29.1%)という回答が最も多いですが、要支援者では「0人(いない)」(27.3%)という回答が最も多くなっています。

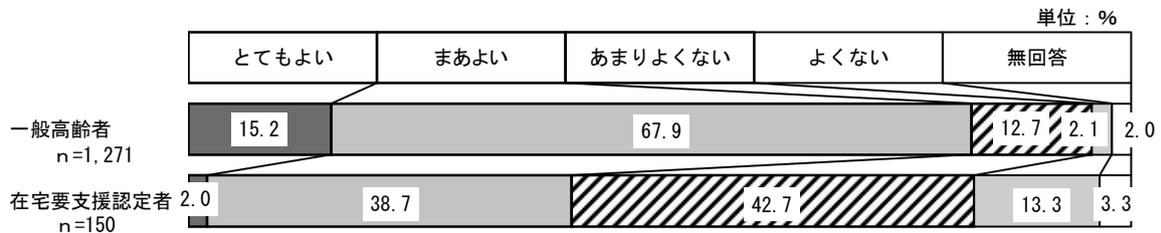
(8) よく会う友人・知人は、どんな関係の人ですか。[複数回答]



一般高齢者・要支援者ともに「近所・同じ地域の人」(順に47.5%、45.3%)という回答が最も多く、一般高齢者では、次いで「趣味や関心が同じ友人」(44.3%)が多くなっています。要支援者では、「いない」(20.7%)、「趣味や関心が同じ友人」(20.0%)が続いています。

問7 健康について

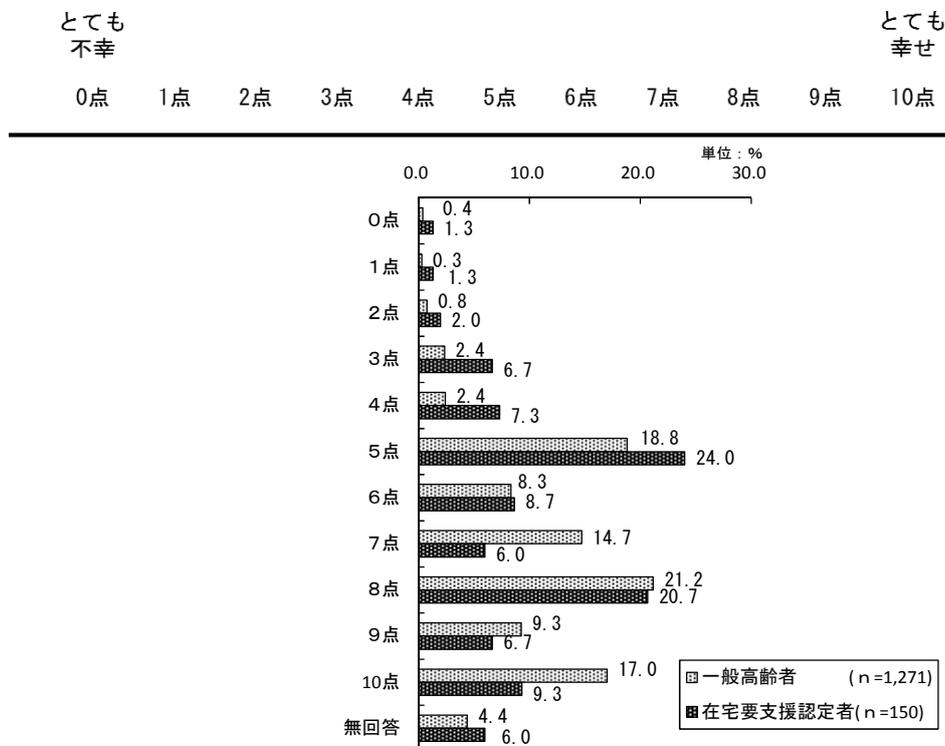
(1) 現在のあなたの健康状態はいかがですか。[単数回答]



一般高齢者では「まあよい」という回答が最も多くなっています。要支援者では「まあよい」は38.7%にとどまっており、「あまりよくない」との回答が42.7%で最も多くなっています。

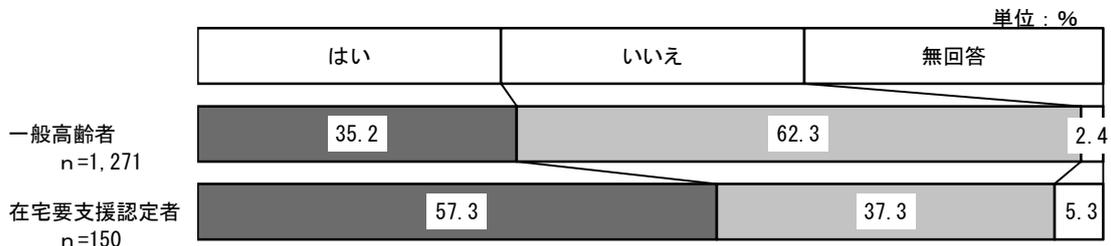
(2) あなたは、現在どの程度幸せですか。

※「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点として考えた場合の点数（整数）を○印で囲んでください。[単数回答]



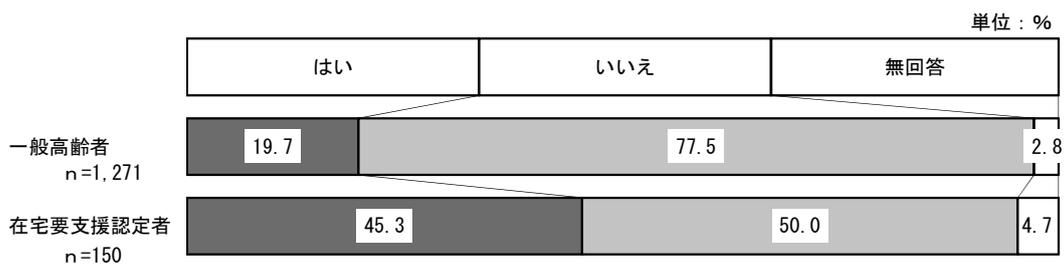
一般高齢者では「8点」(21.2%)が最も多く、次いで「5点」(18.8%)が多いですが、要支援者では「5点」(24.0%)が最も多く、次いで「8点」(20.7%)が多くなっています。

(3) この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか。[単数回答]



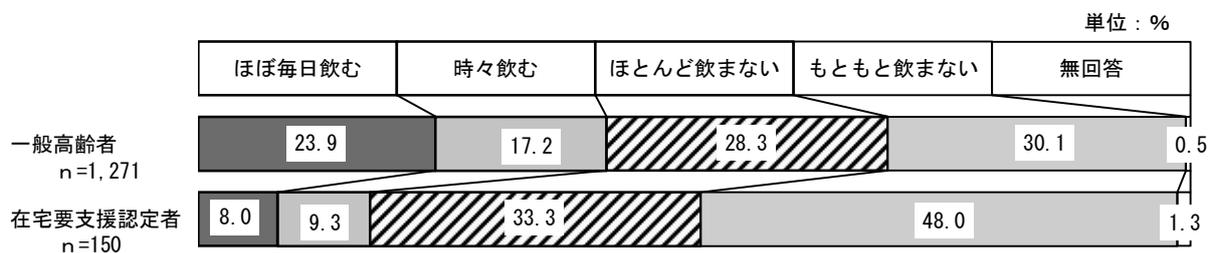
一般高齢者では「いいえ」(62.3%)が多いですが、要支援者では「はい」(57.3%)が「いいえ」(37.3%)を上回っています。

(4) この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか。[単数回答]



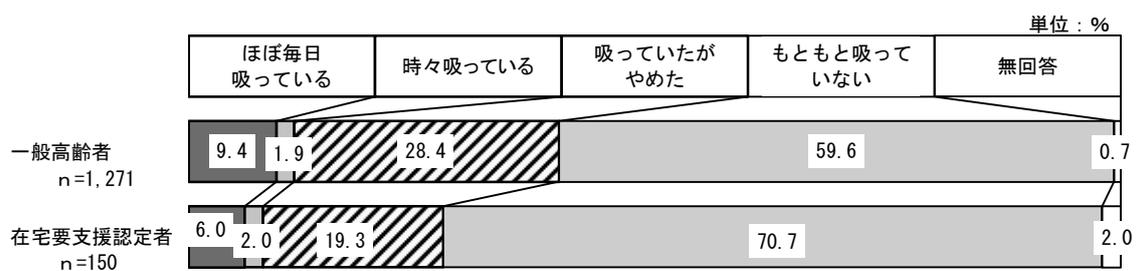
一般高齢者・要支援者ともに「いいえ」という回答が多いですが、要支援者では「いいえ」は半数にとどまり、「はい」も4割台半ばみられます。

(5) お酒は飲みますか。[単数回答] (*「ほぼ毎日」=週5日以上)



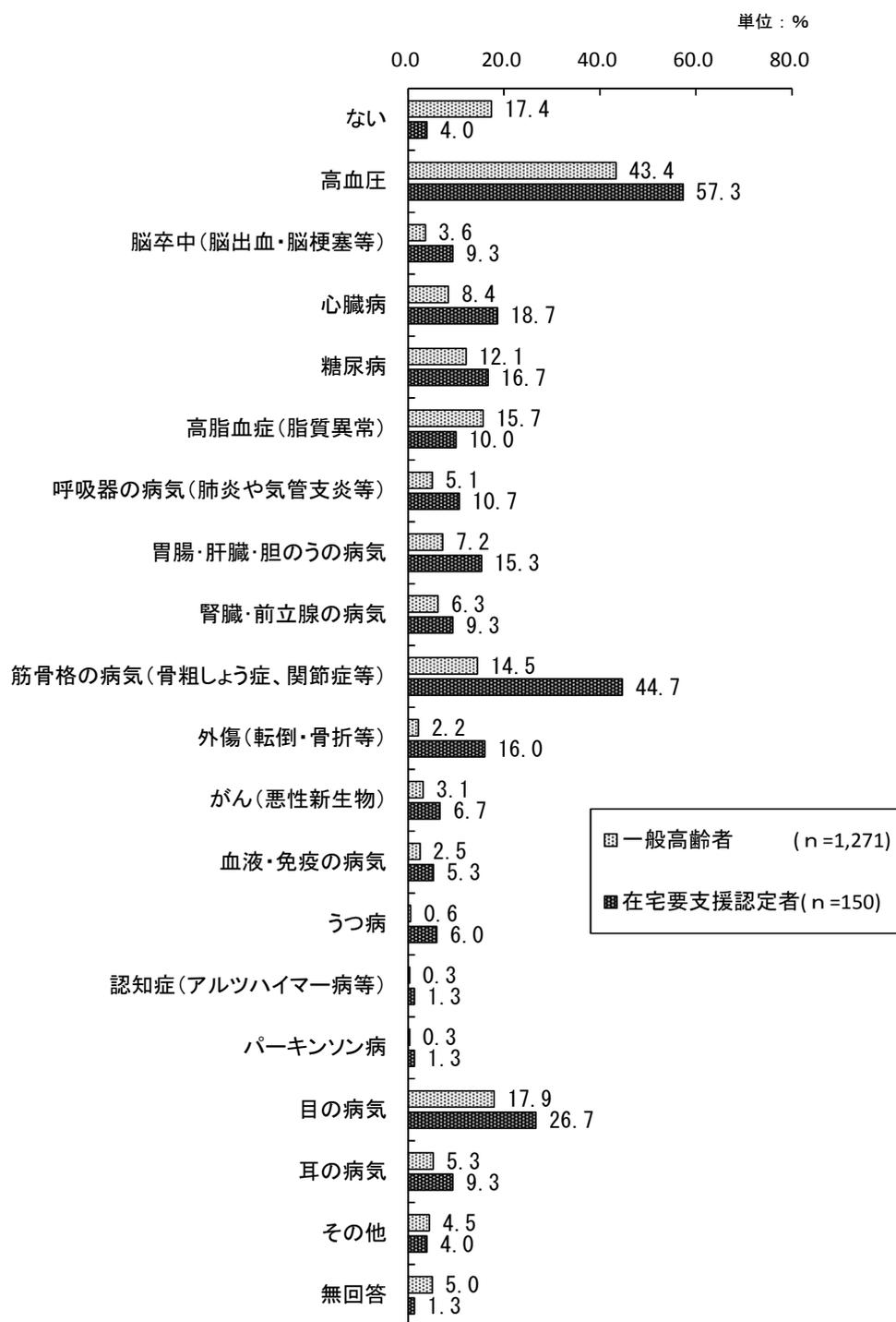
一般高齢者・要支援者とも、「もともと飲まない」という回答が最も多く、次いで「ほとんど飲まない」が多くなっています。

(6) タバコは吸っていますか。[単数回答]



一般高齢者・要支援者とも、「もともと吸っていない」という回答が最も多く、次いで「吸っていたがやめた」が多くなっています。

(7) 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか。[複数回答]

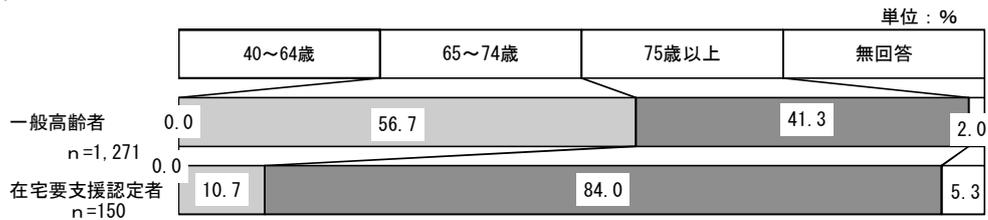


一般高齢者では「高血圧」(43.4%)が最も多く、「目の病気」(17.9%)、「ない」(17.4%)が続いています。要支援者では「高血圧」(57.3%)が最も多く、「筋骨格の病気(骨粗しょう症、関節症等)」(44.7%)、「目の病気」(26.7%)が続いています。

問8 調査対象者自身について

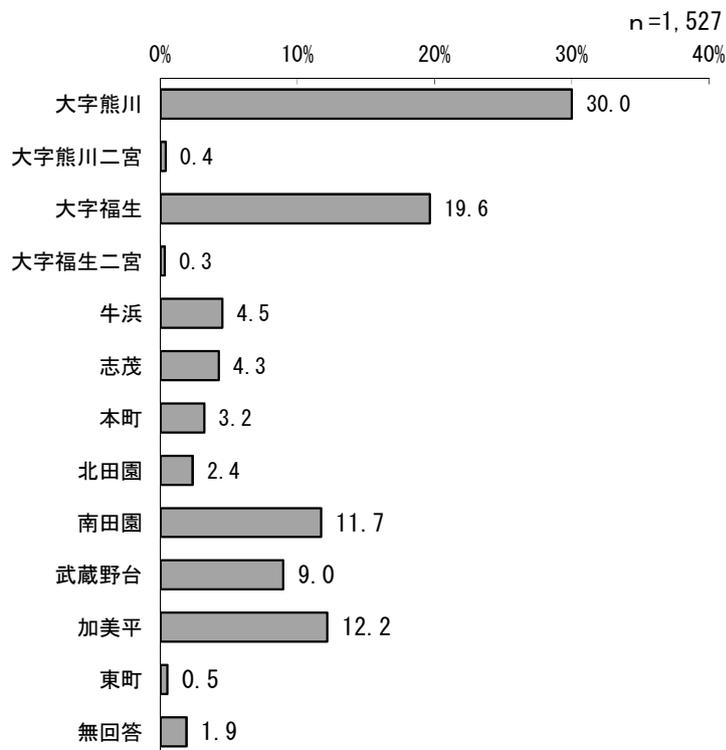
(1) あなたの年齢、お住まいの住所をお答えください。※年齢は()内に直接記入、住所についてはあてはまる番号を○印で囲んでください。

<年齢>



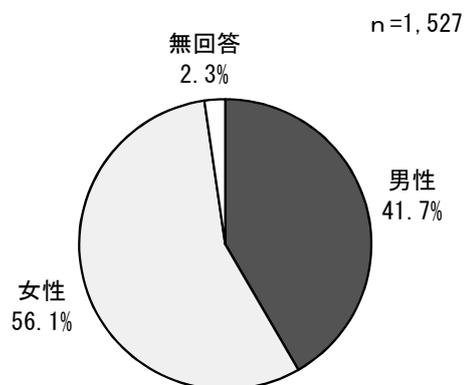
一般高齢者では 65～74 歳の「前期高齢者」(56.7%) が過半数を占めて最も多いですが、要支援者では 75 歳以上の「後期高齢者」(84.0%) が圧倒的に多くなっています。

<居住地域>



住所は、「大字熊川」(30.0%) が最も多く、次いで「大字福生」(19.6%) が多くなっています。

(2) あなたの性別をお答えください。



「男性」が41.7%、「女性」が56.1%で、女性が過半数を占めて多くなっています。

(3) あなたの要介護度は次のどれにあたりますか。

No.	選択肢	一般高齢者	在宅要支援認定者
1	認定は受けていない	1,271	—
2	要支援1	—	88
3	要支援2	—	62
	無回答	106	
	全体	1,527	

要支援者の内訳は、「要支援1」が88人、「要支援2」が62人で、合計150人となっています。

問9 自由記入

◎高齢者福祉や介護保険について、福生市へのご意見・ご要望や知りたい情報等がありましたら、ご自由にお書きください。[自由回答]

記入内容を項目別にまとめると、以下のようになります。

(合計 228 件)	
経済的な生活の苦しさ	7 件
要介護等認定のあり方について	3 件
介護保険制度・サービスへの謝辞（助かった、有難かった等）	6 件
外出（の困難さ）、外出支援策について（福祉バスなど）	25 件
具体的記載内容実例：	
<p>○福祉バスの件です。福生市を廻ってくれてありがたいと思っておりますが、一方通行のようである場所に行きたくても1時間以上待っている、又は保健所で乗り換えたり少し大変です。</p> <p>○福祉バスの増便と休日祭日の運行の検討をお願いします。</p> <p>○10月に免許証を返納しました。キャリアバッグでお使い、整形外科に行っておりますが、今まで気付かなかった歩道の舗装のでこぼこが気になります。</p>	
介護保険料・サービス利用料について	32 件
具体的記載内容実例：	
<p>○少ない年金から介護保険料の多さに驚きです。年金に合わせた徴収の仕方をしてもらいたい。</p> <p>○介護を受けていないのに介護保険料を多く納めるのには納得しない。我々の時代にはどうなるのか。</p>	
健康づくり・介護予防（健康寿命延伸）について	3 件
高齢者等の就労・仕事について	5 件
施設や高齢者の住まいについて	8 件
地域における（高齢者等の）見守りにについて	5 件
民生委員について	3 件
医療のあり方や医療に関する要望	4 件
市の介護保険等担当窓口の対応について	4 件
地域での支え合いについて	2 件
年金収入（の少なさ）について	2 件
情報入手についてと情報提供に関する要望	10 件

今後（将来）への心配・不安	21件
具体的記載内容実例： ○今は一人で生活できていても、いつか動けなくなった時にすぐ入れる施設が無い事に大変不安を感じています。 ○病院の診療代は今のところ2ヶ月に1度くらいで2千円程度ですが、健保料・介護保険料が高く、生活費にひびいていくのか気になる、大きな病気をした時が気になる。 ○一人で生活が出来なくなった時の事を考えると不安がいっぱい、一生家で過ごしたいと思います。	
ボランティア活動について	1件
介護保険の制度自体について	7件
デイサービスについて	4件
健康診査・健康診断について	2件
緊急時対策について	3件
「成年後見制度」について	1件
市等への要望	25件
具体的記載内容実例： ○年1回の健康診査だけでなくいつでもどこでも誰でも気楽に受けられる施設（軽い運動が予約なしで出来るような）が欲しい。また、「健康ポイントカード」があったりとか。 ○介護保険を1～3年間使用しない人への特権等考えてほしい（自分なりに努力している人への“ご褒美”を考えて）。 ○今の所まだ元気に働けて活動できますが、誰でも気軽に立ち寄れる集いの場があったらいいと思います。 ○「男性の体操教室」のような、軽い運動ができる集いを増やしてもらいたい。	
バリアフリー・ユニバーサルデザインの「福祉のまちづくり」について	5件
当アンケート調査について	14件
その他（市職員の一般的な接遇態度等への謝辞等）	26件

